

福富小学校便り NO.18 2025年10月30日(木) 文責 校長 熊本由美子

≪校訓 あなたには伸びる力がある 今日の努力がそれを創り育てる さぁがんばろう!≫

(学校教育目標) 自ら学び、思いやりと元気あふれる子どもの育成



学び多き修学旅行、6年生がんばりました!・・

【あいさつ大すき】【自分大すき】【友だち大すき】

I 0月23日から24日にかけて、6年生は長崎に修学旅行に行きました。天気にも恵まれて、予定していた活動を無事に実施することができました。

1日目は、まず、原子爆弾の被害が大きかった城山小学校を見学し、その後平和公園を見て、原爆落下中心地で平和集会を行いました。子どもたちは、千羽鶴をささげ、平和の誓いをしっかりと発表しました。そして、平和への祈りを込めて黙とうを行い、「クスノキ」を歌いました。

その後、長崎原爆資料館で展示物を見学しました。そして、班ごとにフィールドワークを行いました。浦上天主堂、山王神社、一本柱鳥居、山里小学校、如己堂、永井隆記念館を実際に見たことで、これまで以上に平和の大切さを実感していました。

その後、宿泊ホテルにて語り部の八木道子先生のお話を聞きました。実際に原子爆弾の被害にあわれた八木先生から話を聞いたことで、「やっぱり争うことはだめだ」「平和な世の中をつくるのは自分たちなんだ」という思いを強くした子どもたちです。八木先生からの「平和のバトンを受け取って、学校のみんな、そして家族に伝えてください」という熱い思いを、子どもたちはしっかり受け止めていました。

2日目は、長崎の歴史や文化について学びました。長崎歴史文化博物館、出島資料館、グラバー園の見学を通して、鎖国をしていた時も海外との交流があった長崎のことを詳しく理解することができました。実際に見て、聞いて、体験して、教室では学ぶことができない貴重な経験ができました。何よりも、全員が参加して、元気に活動できたことをとても嬉しく思います。

この2日間、子どもたちは出会う人やお世話になった方に元気よくあいさつをしたり、各見学地では、しっかりメモを取ったりしていました。また、友だちに声をかけて5分前行動を心掛けたり、友だちと協力して仲良く活動したりすることができました。あいさつ大好き、自分大すき、友だち大すきの3つの大好きいっぱいの福富っ子でした。この2日間で感じたこと、学んだことを生かして、6





年生は更なる成 長をしてくれる と確信しました。 思い出多い修学 旅行でした。

平和祈念像前、長崎歴史博物館にて、 記念写真撮影をしました。





原爆落下中心地に、全校の みんなが折ってくれ、6年 生が完成させた千羽鶴をさ さげました。





グラバー園で、ハートの石 を見つけました。グループ みんなで「ハイチーズ!」

充実した学習ができています!・・【地域とともに】

以前の学校だよりでも紹介しましたが、子どもたちの様々な学習に地域の皆様が、協力してくださっています。地域の皆様のおかげで、子どもたちの学習がより深まっています。一部ですが、紹介します。

1年生 動物とのふれあい





て、撫でたり、えさをあげたりしました。また、小雨がぱらつく天気でしたが、何とかポニーの乗馬体験も実施できました。子どもたちは、大喜びでふれあいを楽しみ、貴重な体験をすることができました。 ☆様々な活動に御協力いただいているおかげで、子どもたちの学習が深まっています。子どもたちを支え てくださっていることに感謝しております。また、随時学校だよりやホームページ等で紹介します。

入賞おめでとう

※七夕書き方会県審査

☆特選 硬筆の部 5年2組 山口 淳生さん☆入選 硬筆の部 5年1組 坂井 杏吏さん

